



市民と市職員 が学びあう！

ホームページ：www.kamakumi.com

Twitter：<https://twitter.com/135kama>

Facebook：<https://www.facebook.com/kamakumi01/>

いざ鎌倉ブログ：http://blog.livedoor.jp/tell28000/archives/cat_139404.html

最新情報発信中

最新情報発信中

講師

高橋 源一郎

SEALDs(シールズ)との共著など著書多数

第17回 地方自治研究かまくら集会

2016年10月30日

鎌倉商工会議所(鎌倉市役所前)

参加費 1,000円

第1部 10:00～12:00

いま注目の作家!!

記念講演 **高橋 源一郎** (作家・明治学院大学教授)

「地方自治体と民主主義」

1951年生まれ。1981年「さようなら、ギャングたち」でデビュー。「日本文学盛衰史」「さよならクリストファー・ロビン」(谷崎潤一郎賞)、「ぼくらの民主主義なんだぜ」「民主主義ってなんだ?」(SEALDsと共著)など著作多数。

第2部 13:00～16:00 分科会

- ◇ 公の仕事って何だ!!
- ◇ 市民が市政を動かし始めた!!
- ◇ 鎌倉にもあるいろいろな貧困。



私たちが住んでいるこのまち、働いているこのまちについて、市民と職員が一緒に学びあい話し合う、これが自治研かまくら集会です。

主催 地方自治研究かまくら集会実行委員会

事務局 鎌倉市職員労働組合 / TEL0467-32-5361 〒 248-0027 鎌倉市笛田 3-24-1 深沢クリーンセンター 2F

申込先: 135kama@kamakumi.com / FAX 0467-32-5362 又は 0467-22-9841 (市職労) [氏名・住所・電話又はメールアドレス記入]

第1回の鎌倉集会が開かれたのは1971(昭和46)年、240名の市民・職員が集まり熱心な話し合いが行われました。

その目的は「…地方自治を守り、地域と職場で住民のくらしと権利を守る『市民の、市民による、市民のための』市政を実現するために、鎌倉に住み、働く人々と市の職員が…」交流を深めながら共通の課題を整理し、市の行政に反映させることでした。

この目的は、今も色あせていないと考えています。鎌倉集会は2007年までに第16回まで続きましたが、その後途絶えていました。

今回、満を持して9年ぶりに再開します。



チケット 申込書

参加を希望する方はこの申込書に記入し、FAXまたはmailしてください。チケットを受付に取り置きします。

FAX 0467(32)5362 又は 0467(22)9841/mail 135kama@kamakumi.com

氏名		連絡先	TEL ()
住所			
参加講座等	第1部 記念講演 参加 ・ 不参加 どちらかに○を	第2部 分科会	

第1分科会

公の仕事ってなんだ!?

地方自治体の仕事の民間化が進んでいます。鎌倉市でも、子どもの家や福祉施設での民間化=指定管理制度の導入が進みつつあります。そこで、公の施設のあり方や指定管理制度についてのミニ講演と鎌倉での実態を報告しながら、市民と市職員が学び、考えます。

第2分科会

市民が市政を動かし始めた!!

環境・ごみ問題、開発・緑の保全、景観の保全、待機児対策、介護・医療問題、貧困問題、行政サービスの向上など、様々な課題が山積しています。御谷騒動に端を発し、市はおろか国まで動かした鎌倉市の市民運動はまだまだ健在です。様々な市民運動が一堂に介するつどいを企画しました。

第3分科会

鎌倉にもあるいろいろな貧困。

鎌倉で貧困問題なんてあるの!?. 意外に思う人も多いようです。他の自治体同様、鎌倉でも高齢者世帯の貧困や子どもの貧困が顕在化しつつあります。先進国で解決課題としている貧困問題とは、一見普通の生活に見える、相対的貧困です。みんなで学び、考えます。

当日は、13:30 から鎌倉商工会議所・地下ホールにて「鎌倉・九条の会」主催の「第6回鎌倉憲法学校」もごさいます。www.kamakura9-jo.net 連絡先 0467-24-6596